【パワーメータの定期校正について】

パワーメータの校正およびその校正周期

校正とは標準器、標準試料などを用いて計測器の表す値との関係を求めることです。 パワーメータは使用に伴い測定値に変化が生じる可能性があります。
主な要因として、受光部吸収体の汚れ・損傷・劣化（継時変化、熱や紫外線の影響など）による吸収特性の変化があります。 特にレーザ加工の現場では、過酷な条件下（使用方法、測定環境など）で使用され気がつかないうち測定値が変化していることがあります。 また、品質マネジメントシステムである ISO9001 などを正しく運用するためには、適切に管理された測定機器を使用することが要求事項にて定められています。そのため、信頼性のある測定器として維持をするには、定期的な校正を行うことが必要となってきます。

オフィールジャパンでは、信頼性のある測定を維持していただくために 1 回/年の定期校正を推奨しております。 校正の周期は、法令や規格で定められたものではございません。
一般的に 1 回/年を推奨しておりますが、運用状況（レーザ、測定条件、使用時間、環境）によってお客様の判断で決めていただく事項となります。 また、校正後は一定期間性能が保証されるものではございません。
校正により発行される、校正証明書は校正を行った時点での結果を証明する書類となります。
校正の結果が良好であれば、前回の校正からの測定が良好であったであろうという妥当性の確認になります。

世界最大級のレーザパワーメータ校正施設
国内キャリブレーションセンター

お客様にとって、より信頼のおけるキャリブレーション・サービスを提供するため、2002 年 4 月に品質保証の国際規格である ISO9001：2000 の認証を取得、2016 年 4 月に ISO9001：2015 の認証に移行致しました。 そして、2021 年 3 月に ISO/IEC 17025:2017 の認定を米国 A2LA(米国試験所認定協会)より取得しました。この認定により、オフィールジャパンは更なる校正試験方法の妥当性を向上させ、国家標準に対する測定と校正の最適なトレーサビリティを提供します。

【校正のお問い合わせ】

株式会社オフィールジャパン
キャリブレーションセンター
〒330-0854　埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-384
東和第一ビル 1F
Tel: 048-646-4151（代表）
Email: mailto:Oj.calib@mksinst.com

校正・修理のホームページ：　https://www.ophiropt.com/ja/calibration-service-ophir-japan